

山仲間の皆さん、こんにちは。

今回は、「夏山合宿」として催行した、劔岳山行の活動風景をご紹介します。

誰かに連れて行ってもらおう山行からの卒業。自立した登山者を目指す企画です。

今から一步、踏み出すことで、見える景色は変わります。(記：泉)

【活動記録】8月1日(木)～8月4日(日)「夏山合宿」

8月2日(金) 富山～室堂～一の越～“立山三山”～劔沢キャンプ場～劔山荘

天気予報どおりに快晴だがその為、随分と暑い！！熱中症になりかねない気温であった。その為ゆっくり歩いて、何度も休憩を取る必要があり、劔山荘到着が予定より遅れたが、常に劔岳を見ながら山行は非常に良かった。

8月3日(土) 劔山荘～“劔岳”～劔山荘～劔御前小舎

いよいよ劔岳に向かう。天気は今日も快晴、目の前には劔岳の岩場を見ながら山頂を目指す。難所の岩場鎖場を超えて山頂に到着。景色は360度見渡すことができた。そして下山、まだ難所はあるが何とか通過、予定どおりに劔山荘に戻ることができた。1時間程休憩後、次の宿泊に向かうが暑さと疲労で歩くのがきつく、やっと小屋に到着。

8月4日(日) 劔御前小舎～“奥大日岳”～雷鳥沢野営場～みくりが池温泉～室堂

奥大日岳に向かう。日の出前は霧がかかっていたが、明るくなるにつれて晴れてきた。劔岳を眺めながら歩くことができた。奥大日岳山頂の眺めは劔岳だけでなく他の山々を眺める事ができた。奥大日岳からは室堂に下山。この3日間天気が良く、トレーニングを重ねてきた仲間と一緒に山行できたのは最高だった。(記：田中)

ここで一句

「岩肌に 稚児車咲き 劔かな」

田中



いつかは登りたい山、劔岳！「夏山合宿」で目指します。参加条件は、トレーニング例会（T例会）でのリーダー2回とメンバー参加4回。そして、本山行の計画書の作成。

これを、愚直にこなし、緊張しながら出発当日を迎える。また幸か不幸か、出発前日に悪天候予報のため、テント泊から小屋泊に急遽変更。

これにより！なんと！！劔岳アタックの前日に、念願だった立山三山に行くことに!!!
嬉しい反面、翌日の劔岳は大丈夫かしら？と不安が広がる。そんな不安とは裏腹に、集合場所でのザックの重量は、テント泊並み（12kg オーバー）！これにはリーダーは呆れ顔。

念願の室堂に到着。天気はめちゃくちゃ良く、雪渓や劔岳の姿に感動しながら進むとあっという間の感覚。劔山荘にはシャワーあり、生ビールあり、ご飯も美味しく大満足！

本番の劔岳山行では、心配していた難所も無事に進み、頂上では 360°の大パノラマ。本当に来て良かった！翌日も奥大日岳を登り、お腹いっぱい欲張り山行でした。（記：大磯）



「劔岳」いつかは行きたいと思いながら、なかなかその一步を踏み出せず、数度にわたる立山山行で、その岩肌を眺めておりました。

そんなところ、今年春先に、山行計画があることを知り、合間を見つけて T 例会に参加。リーダーとしての例会主催は、メンバー決定間際のギリギリ。なんとか夏山合宿に間に合わせて、劔岳頂上を極めることが出来ました。

念願が叶った感想となりますが・・・

とにかく何よりも、山頂からの 360 度にわたる眺望は、見事の一言。

ただ、劔山荘までの、ワイン 1.8ℓ の歩荷は余計でした（バテました）

山岳会には、“もって” いる方が多々います。運と言いますか、特殊な能力を。

と言いますのも、今シーズンの自主山行においては、眺望無しのガスガスの登山ばかりでしたので、今回の晴能力の高いメンバーとの山行はとて有難かったです。

わたくしも、今後、山行力と共に、晴能力を高めていきたい、と思います。（記：荒井）



夏山合宿！劔岳！めちゃくちゃ最高でした！

天気も最高！コースも最高に充実！劔岳だけではなく、何度もミーティングを繰り返してみんなで考えた結果、立山三山、奥大日岳まで満腹計画！元々はテント3泊の予定が、前日に急遽天候を見て小屋泊に変更、その辺の臨機応変さもすごく勉強になりました。

入会して丸三年。1年目夏山セミナーに参加して初アルプス、2年目奥穂高、今年は劔岳。それに向けてのトレーニング例会（T例会）での訓練、その甲斐が十二分にありました！

そして、何よりメンバーが最高！リーダーが紹介した言葉、「山は何処に登ることよりも、誰と登るかが大事！」が印象的でした！

話は変わりますが、私は、山小屋から見る夕日が大好きなんです。

普段では、日没前には下山するけれど、夕日を堪能できるのが、山小屋に泊まる醍醐味！一緒に登ったメンバーと、夕焼けを眺めながら語らうひとは、贅沢この上なく、いつも沈む夕日を、名残惜しく感じてしまいます。（記：寺内）



劔岳山行で感じたことは、失敗した結果の重大性についてだった。

一步一步の難易度が高い訳ではない、ただここで転倒や滑るなどの失敗をした場合、30m以上滑落し恐らく助からないだろうと。人はとある確率で失敗をする。どんな人でも確率を0にはできない。ただトレーニングする事で0に近づけることは可能だ。

トレーニングによる身体能力や経験・知識の向上がそれにあたる。

六甲登山を注意深く丁寧に登れる登山者が、劔岳にいけば99%以上の確率で無事に帰ってこれると思う。ただ無事でない可能性が、1%なのか0.01%なのかが大きな問題だ。

夏場の六甲登山で、ばてばての方や簡単な岩場で転倒滑落する方が、1%に近づく。劔岳や難易度の高い山行へのチャレンジを目指す場合には、可能な限り0.01%に近づけるように、普段の山行でトレーニングを心掛けたい。(記：金谷)



劔岳は、山岳会への入会前は、“いつか”は登りたいという目標の山で、憧れの山だった。

今回は2回目の登頂。始めて登った時は、先輩会員に連れて行ってもらったという感じだった。この夏山合宿では、リーダーとしての意識を持ち、且つ先頭者として登ったことで、劔岳の別山尾根コースに自信をつけ、満足のできた山行となった。

テント泊の予定が、小屋泊に急遽変更したことで、ザックの重量が軽くなり、余裕のある楽な山行ができたが、テント連泊の山行経験はできなかったことは少し残念にも思い、次回はテント泊で登ってみたいと思った。

劔岳は、難易度が高く、誰でも登れる山ではないが、岩場、高所、鎖場等の経験を積み、自信をつければ、決して登れない山ではないと思った。(記：阪上)



【活動計画】

日時	企画	山域・ルート	内容・おすすめポイント
9/1	例会	クリーンハイキング	六甲山をお掃除します
9/4	平日例会	六甲山	須磨アルプスと八百屋さん
9/7	体験ハイキング	六甲山	修法ヶ原
9/8	例会	播磨	姫路城と播磨灘
9/14-16	例会	関西百名山	笠捨山・玉置山・五大尊岳
9/15	例会	六甲山	地獄谷～荒地山
9/19	平日例会	六甲山	り神戸布引ハーブ園
9/21-22	遠征山行	木曾駒ヶ岳	秋山登山バス
9/26	平日例会	六甲山	熊笹峠から白水峡へ
9/29	公開ハイキング	高取山	高取山～五百羅漢～壺阪寺
10/6	例会	クリーンハイキング	六甲山をお掃除します
10/14	例会	六甲山	杉谷道～地蔵谷
10/17～20	遠征例会	石槌山	瓶ヶ森への縦走
10/19～20	講習会	蓬莱峡	岩登り+ツェルト泊
10/20	公開ハイキング	女人高野道	世界遺産の巡礼路
10/23	例会	小金ヶ岳	黒豆狩りを楽しむ
10/27～28	例会	蒜山三山	蒜山山荘泊

【新規入会、絶賛募集中!!】

個人山行やガイドツアーでは体験できない山行に行きませんか？セミナーや例会で、更に色んな体験が出来ます。また、多くの仲間に出会うことで、日常生活では体験できない感動を味わえます。当会では、山仲間を絶賛募集中です!!

体験ハイキングで会の雰囲気をご覧いただけます。入会をご検討中の方は、その他の例会・企画にも参加可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

【Web】 <https://nishinomiya-sangakukai.com>

【住所】 〒662-0971 兵庫県西宮市和上町1-12

【問合せ先】 泉 竹明 080-2589-2670 E-Mail:bamboo_izumi@yahoo.co.jp